

立地適正化計画策定業務委託及び新都市計画マスタープラン 策定業務委託企画提案(プロポーザル)審査経過及び受託候補 者の特定について

1. 受託候補者及び次点候補者

受託候補者：ランドブレイン株式会社

次点候補者：株式会社協和コンサルタンツ

2. 選考の概要

(1) 選考方法

公募型プロポーザル方式を採用し、参加資格を満たす者の公募を行った。市職員で構成する「立地適正化計画策定業務委託及び新都市計画マスタープラン策定業務委託公募プロポーザル企画提案審査会」(以下「審査会」という。)を設置し、審査会による評価を踏まえた審査を行った。

(2) 参加者

ランドブレイン(株)、(株)協和コンサルタンツ、A社、D社、E社、F社

(3) 参加資格及び客観評価審査

応募者から提出された参加表明書等の書類について、「立地適正化計画策定業務委託及び新都市計画マスタープラン策定業務委託企画提案(プロポーザル)実施要項」(以下「実施要項」という。)に基づき、参加資格の審査及び客観評価を行った。6社とも参加資格を満たすものと認められたが、客観評価の結果、5社に技術提案書の提出を要請した。

客観評価については、主任技術者、照査技術者及び担当技術者の資格及び実績について評価を行った。

(4) 技術提案書の評価

技術提案書の評価については、「実施要項」に基づき、技術提案評価を行った。

技術提案評価については、「業務実施方針及び手法」、「技術提案書及びプレゼンテーション」及び「参考見積と技術提案内容との関係」を評価項目

として、提出された技術提案書等について、審査会でプレゼンテーション及びヒアリングにより内容を確認し、評価を行った。

客観評価及び技術提案評価の結果を総合的に判断し、受託候補者及び次点候補者を選定した。

3. 審査経過

審査経過を下表に示す。

項目	日時
参加表明書の受付	平成28年5月16日受付 ランドブレイン(株)、(株)協和コンサル タンツ、A社、D社、E社、F社
参加資格及び客観評価の審査	平成28年5月17日～18日
技術提案書の受付	平成28年5月26日受付 ランドブレイン(株)、(株)協和コンサル タンツ、A社、D社、E社
技術提案評価の審査	平成28年5月27日～6月2日
技術提案評価の審査（プレゼンテー ション及びヒアリング実施日）	平成28年6月3日
選定結果の通知	平成28年6月8日

4. 審査結果

「実施要項」に基づき客観評価の審査を行った結果を下表に示す。

	客観評価 (予定技術者の経験及び業務実施能力) (配点：560点)
ランドブレイン(株)	560
(株)協和コンサルタンツ	560
A社	512
D社	496
E社	480
F社	384

客観評価の審査の結果、ランドブレイン(株)、(株)協和コンサルタンツ、A社、

D社、E社の5社を選定し、技術提案書等の提出を要請した。

「実施要項」に基づき評価を行った結果を下表に示す。

	客観評価 (配点： 560点)	技術提案評価			合計
		業務実 施方針 及び手 法 (配点： 800点)	企画提 案書及 びプレ ゼンテ ーショ ン (配点： 160点)	参考見 積と技 術提案 内容と の関係 (配点： 80点)	
ランドブレイン(株)	560	616	150	62	1,388
(株)協和コンサルタンツ	560	560	112	58	1,290
A社	512	478	98	48	1,136
D社	496	524	108	48	1,176
E社	480	534	130	56	1,200

評価点の最も高かったランドブレイン株式会社の提案を最優秀提案に特定し、次に評価点が高かった株式会社協和コンサルタンツを次点提案に特定した。

上記の結果から、ランドブレイン株式会社を受託候補者として選定し、株式会社協和コンサルタンツを次点候補者に選定した。